記者発表資料

平成２０年度　青森河川国道事務所
国土形成事業調整費の概要

平成２０年　７月２８日

国土交通省東北地方整備局

青森河川国道事務所

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521

河川関係
技術副所長　荒木（あらき）　勝彦（かつひこ）(内線204)
工務第一課長　成田（なりた）　義雄（よしお）(内線311)

道路関係
技術副所長　高橋（たかはし）　武美（たけみ）(内線205)
工務第二課長　佐藤（さとう）　実（みのる）(内線411)

※記者発表会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

平成２０年度国土形成事業調整費の概要

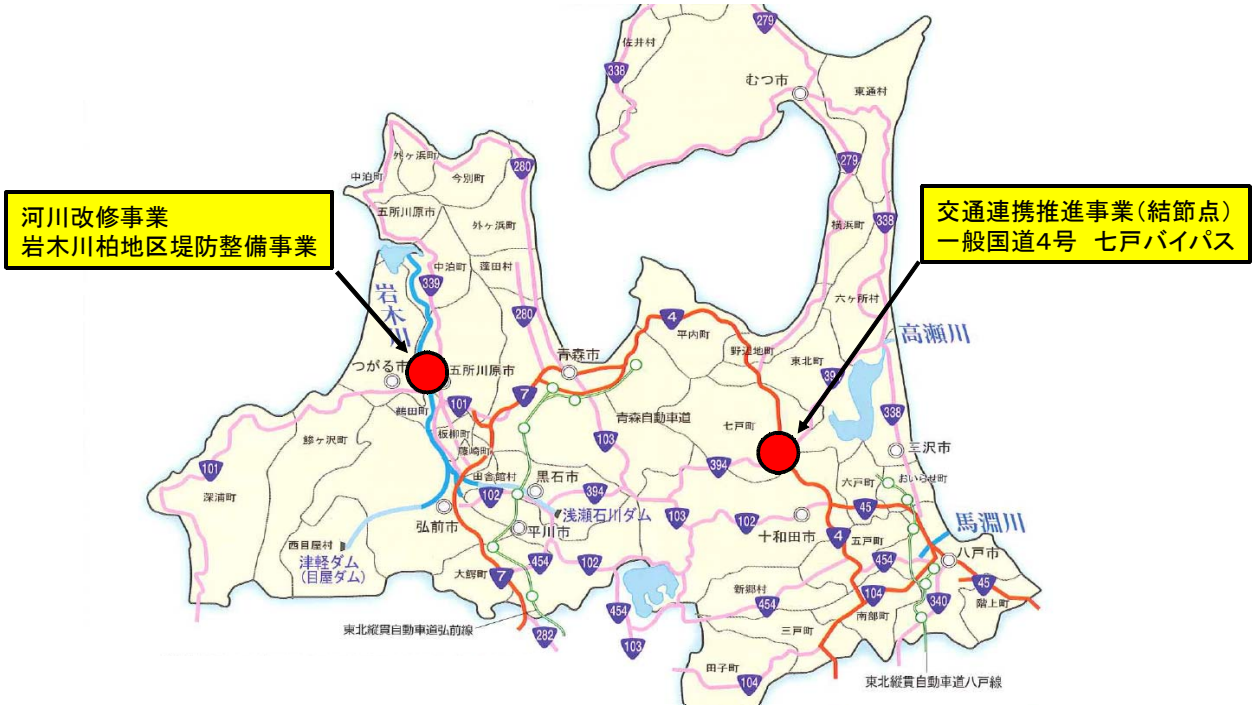
国土形成事業調整費（事業推進の部）により、事業を推進を図ります。【青森河川国道事務所】

青森河川国道事務所では、総額７１１百万円の国土形成事業調整費（推進の部）により、各事業箇所の効率的な推進を図ります。

○配分される推進費は、総額７１１百万円となっており、内訳は下表のとおりです。

	河　　川	道　　路	合　　計
国土形成事業調整費	１箇所	１箇所	２箇所
（事業推進の部）	５１１百万円	２００百万円	７１１百万円

○位 置 図



● 国土形成事業調整費（事業推進の部）の概要

国土形成事業調整費（事業推進の部）は、国土形成計画（全国計画及び広域地方計画）に掲げられている主要戦略や地方再生、地域の自立・活性化の実現に向けて、総合的な国土の形成を図ることを目的に、河川事業では河川改修事業（河道掘削、堤防整備）、道路事業では交通連携推進事業（結節点）を推進することとしています。

《河川事業》

近年、洪水により被害を受けている岩木川中流部の**浸水被害軽減**を図るため、**柏地区**において**堤防整備事業**の推進します。

区　分	事　業　名	事　業　の　内　容
河　川	河　川　改　修　事　業 岩木川柏地区堤防整備事業	堤防：Ｌ＝１，６００ｍ

《道路事業》

一般国道4号**七戸バイパス（七戸町）**において、**東北新幹線（仮称）七戸駅の開業と同時供用を目標に、改良工事**を推進します。

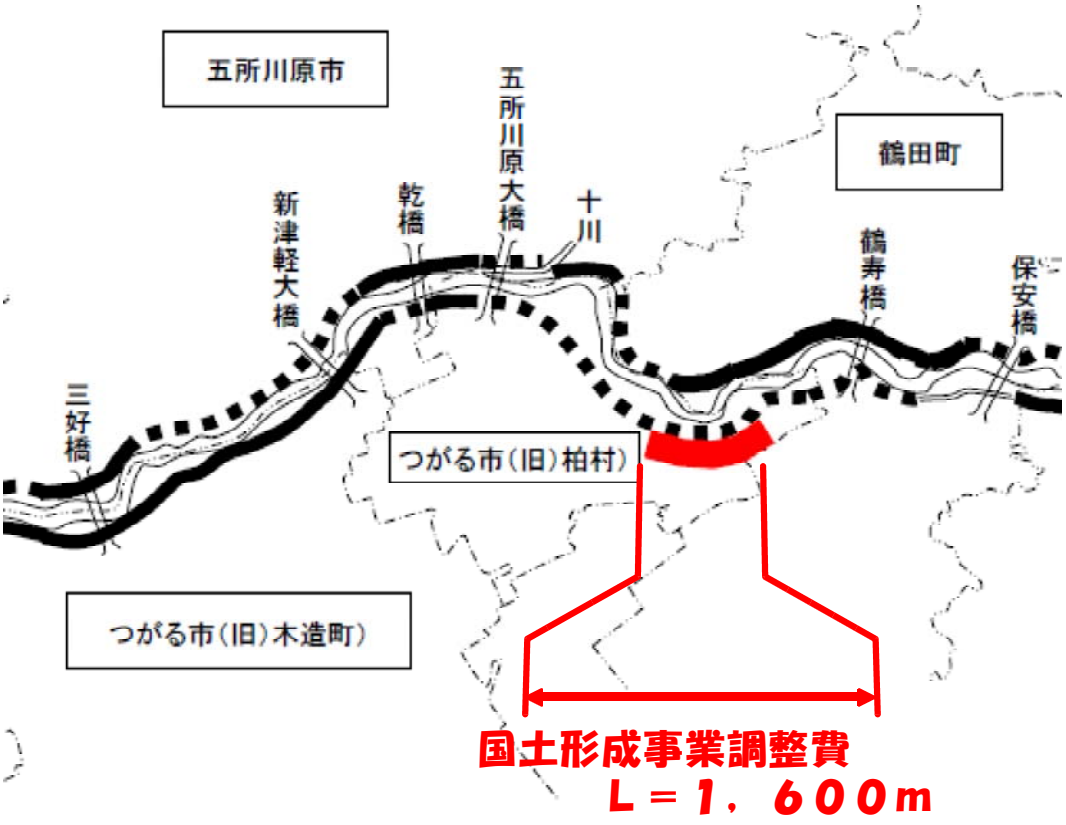
区　分	事　業　名	事　業　の　内　容
道　路	交通連携推進事業（結節点） 一般国道４号　七戸バイパス	改良工事 Ｌ＝１００ｍ

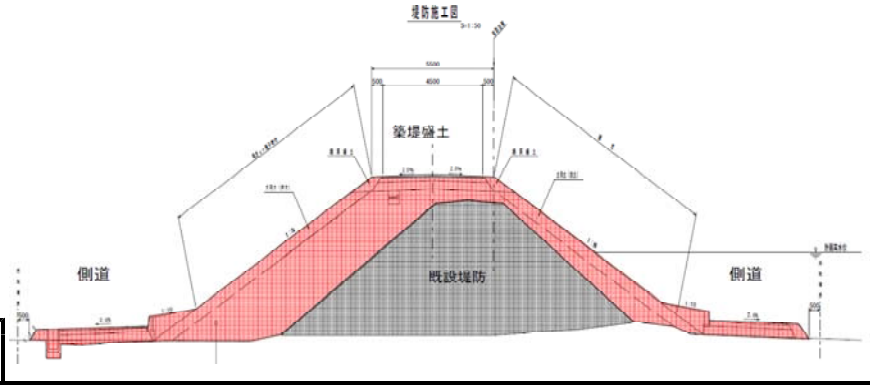
● 国土形成事業調整費（事業推進の部）の河川事業ポイント

○岩木川河川改修事業　**岩木川柏地区堤防整備事業**

近年、洪水により被害を受けている中流部の**浸水被害軽減**を図るため、一部の地区において**堤防強化**（現在工事中）を進めておりましたが、この度、**”国土形成事業調整費”**により、地元つがる市から要望の強かった**“柏地区**における**堤防整備**と**河道掘削**を推進することとなりました。

これにより、現在、つがる市で整備している柏ニュータウン周辺の堤防を完成堤防へ整備することが可能となります。



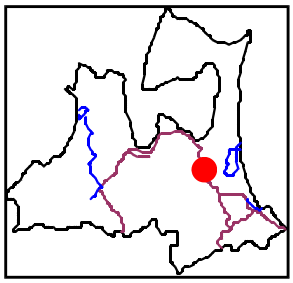


調整費等の投入効果

・事業を前倒しすることで、平成２１年の出水期前までに洪水に対する安全性向上が確保されます。

● 国土形成事業調整費（事業推進の部）の道路事業ポイント

○交通連携推進事業（結節点）　一般国道４号　**七戸（しちのへ）バイパス（七戸町（しちのへまち））**

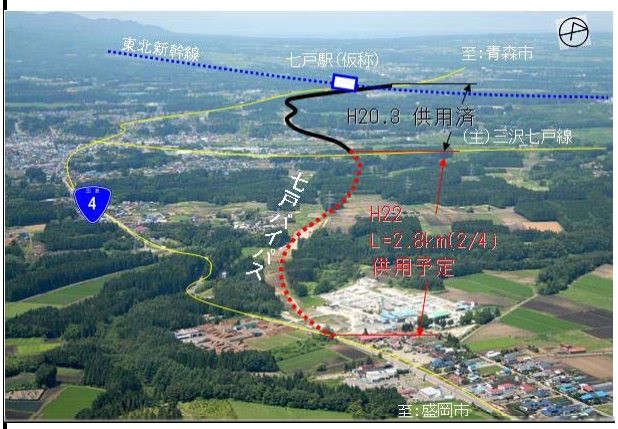


七戸町内の交通混雑の緩和や隘路区間の解消、沿線環境の改善を図る一般国道４号**七戸（しちのへ）バイパス（七戸町（しちのへまち））**は、現在建設中の**東北新幹線七戸（仮称）駅へのアクセス道路として機能**し、国土形成計画（全国計画）（案）に位置付けられる「地域の社会や産業の活性化を支援する交通体系の整備」に大きく貢献するものであることから、**駅開業（Ｈ２２）との同時供用**を目指し、**改良工事**を推進します。



▲平面図

▲起点部より青森方面を望む



▲七戸駅（仮称）周辺イメージ

